



企画

一般の方向けのコーナー

一般の方から岡山県診療放射線技師会に実際に寄せられた被ばく相談事例を紹介します。

相談事例

お疲れ様です、相談させていただきます。

私は 21 歳の男です。先日背骨からクリック音がするため整形外科に行くときさまざまな角度からの胸部レントゲンを 4 枚とりました。

その 2 日後今度は別の病院で治療をうける為にさまざまな角度からの胸部レントゲンを 4 枚と骨盤と首のレントゲン合計で 10 枚ものレントゲンをとりました。看護師さんに「2 日前にもレントゲンをとったのですが大丈夫ですか？」と聞くと「大丈夫です」と答えてくれたのですが本当に大丈夫なのでしょうか？よろしくお願いします。

回答例

岡山県放射線技師会のホームページを閲覧していただきありがとうございました。

今回の相談内容についてですが、約 3 日間の中に 10 枚の X 線写真を撮影され、その被ばくに関して後遺症とかが残らないかと、ご心配なさっているように受け取らせていただきました。

結論から申し上げますと、看護師さんの言葉の通り何もご心配には及びません。

現在では X 線装置も改善され、検出器の感度も高いので 10 枚の X 線写真撮影による、被ばくによる健康への影響は考える必要はございません。

それよりは的確な治療を受けるために必要な検査ですし、まだお若いので、今、きちんとした治療を受けて治癒しておくことがこれからの長い人生のためにも有益であると思います。また、ご質問等がございましたら再度、お願いいたします。

相談事例

はじめまして、レントゲンについて教えてください。

人間ドックで、胸部と胃のレントゲンを撮りました。その次の日に長いポールがあたり、肩と頭を打ちました。整形にかかる必要があるように思うのですが、一週間の間にこんなにレントゲンを撮っていいのか不安に思っているところです。

回答例

岡山県放射線技師会のホームページを閲覧していただきありがとうございました。

肩や頭をお打ちになり、整形外科受診をお考えの時にこのように返事が遅れまして申し訳ございません。もし、まだ肩や頭部に何かの症状があるようでしたら早めに受診されることをお勧めいたします。

また、打撲は遅れて徐々に症状が出る場合もありますので心配されることがありましたら、一度整形外科を受診されて相談されるほうが良いのでは、と考えます。

人間ドック受診による X 線検査の被ばく線量は、現在の医療水準では、とても少ない線量です。また、胃・胸部撮影を受けられてそうですが、今回の打撲部位とは場所も異なります。

どの部位(場所)にどれだけの放射線が照射されたかで、我々は被ばくによる影響を考えます。その考え方で考慮すると、人間ドック受診の放射線量は少量ですから問題になりません。そして 1 週間以内に、仮に打撲で肩と頭部・頸椎の X 線写真と頭部 CT 検査を受けたとしても、受診者の健康には何ら問題はありません。

何か症状がおありでしたら、早めに整形外科を受診されることをお勧めいたします。

*ご相談は下記まで、メール、電話でお寄せください。

連絡先

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

〒700-0867 岡山市岡町 16-10-201

TEL 086-235-1313

FAX 086-235-1515

Mail:oart@oart.jp

事務所開所時間 月・火・木・金 10:00～14:00

水のみ 10:00～12:00



事務所開所時間:月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00